

# ふじえだ <sup>イクジィ</sup> 育G 応援プロジェクト その28

核家族化や女性の社会進出、地域社会の希薄化などにより、孤立してしまう「子育て」。  
 そうした中、今、期待されているのがじいじ・ばあばが持つ「祖父母力」です。  
 このコーナーでは「孫育て」という視点から、皆さんに役立つ情報をお届けします。

※「育G」とは、育児に積極的な「Grandfather」「Grandmother」の略称です

## 育Gへ孫育て アドバイス

### たまご(他孫)育てとちよいたまのすすめ

日本の子育て世代は、7割以上が新しい土地で子育てをしています。祖父母が近くにいれば、サポートはもちろん、孫は祖父母など親以外の人とコミュニケーションをとる機会が増えますが、新しい土地では親子だけの時間になりがちです。

そこで、みなさんをお願いします。自分の孫だけでなく、他人の孫(たまご)も少し気にかける「ちよいたま」をしていただけませんか。

例えば、挨拶をする時には、「〇〇ちゃん、おはよう」と名前を入れる。レジヤトイレで後ろに親子や妊婦さんがいたら譲る。道路側にお花を植えるのも、お散歩が楽しくなるので、これもちよいたま。

ちよいたまはしてもらった人も、した人も心がほっこりします。日本に、いや世界に「ちよいたま」が広がることを願っています。



イラスト:Hina

アドバイザー

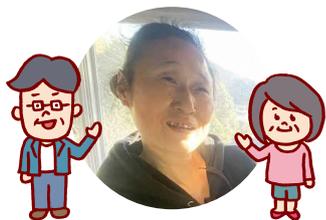
ぼうだ あきこ

NPO法人孫育て・ニッポン理事長

自身の出産後、子どもや家庭の状況にあわせて、育児雑誌や新聞等への執筆、育児サイトの立ち上げ・運営、企画会社などで活躍。2011年NPO法人孫育て・ニッポンを設立。全国各地で「孫育て講座」や行政との共同プロジェクトを行う。また、産後ケア、多世代交流を中心としたまちづくりなどの調査、研究に携わる。孫一人。

## 地元の育G リレーコラム

### 幸せに過ごしてくれることを願う



#### 今月の育G

相川 美保子さん (50歳)

職業: サービス業

住所: 市内下藪田

孫 : 女の子(3歳)、男の子(2歳)

初孫が生まれた時、嬉しかったのはもちろんですが、丈夫に生まれてくれて安心したことを覚えています。月並みですが、とにかくカワイイというのが率直な感想です。いつまでも元気で優しいおばあちゃんでいたいと思い、一緒に遊ぶこともあるのですが、とにかく走り回るのでこちらが疲れてしまいます。また、いろんなものを買ってあげたい気持ちを抑えて、本当に必要なものだけを買ってあげるようにしています。携帯電話を触るのが大好きで、教えずともすぐに操作を覚えてしまうのは今時なのでしょうか?これからの時代を健やかに幸せに過ごしてくれることを心より願っています。

#### 自慢の孫フォト



桃季(とうり)くん、陽菜(ひな)ちゃん

## 藤枝市からの子育て情報



### 保育や教育の現場で働きませんか

保育や幼児教育の現場を支える保育士・幼稚園教諭のほか、放課後児童クラブの指導員を募集しています。本市が運営する人材バンク「enjobふじえだ」には、各施設の求人情報を掲載。ぜひ、人材バンクにご登録ください。

※採用の手続きなど、詳しくは、「enjobふじえだ」ホームページをご覧ください。

enjobふじえだ  
webページ



### 感想募集中



こちらのQRコードへ  
アクセスしご覧いただいた  
感想をお寄せください♪